



2015年「タイヤ点検結果」の報告

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 野地 彦旬）は、都道府県警察、運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2015年（1月～12月）に全国で33回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路（含、自動車専用道路）417台、一般道路720台の合計1,137台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2014年対比は、別表1～3に示しました。

1. タイヤ点検の概要（表-1）

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両1,137台のうち、タイヤに整備不良があった車両は271台、不良率23.8%となっており、2014年点検結果に比4.2ポイントの増加となっています。尚、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は27.1%で2.3ポイントの減少、一般道路では21.9%で5.1ポイントの増加という結果となっています。

表-1 タイヤ点検の概要

項目	年			参考（2014年）		
	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数（回）	12	21	33	12	32	44
点検車両A（台）	417	720	1,137	463	1,599	2,062
タイヤ整備不良車両B（台）	113	158	271	136	269	405
不良率B/A（%）	27.1	21.9	23.8	29.4	16.8	19.6
対前年増減	-2.3	5.1	4.2			

2. 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳（表-2）

タイヤの整備状況を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不足」で17.2%、次いで「偏摩耗」2.9%「タイヤ溝不足」1.8%の順となっています。

不良率を2014年の結果と比較すると、「タイヤ溝不足」0.5ポイント、「外傷」0.2ポイント、「釘・異物踏み」0.3ポイント、「空気圧不足」3.4ポイント、それぞれ増加しており、「偏摩耗」は0.1ポイント減少しています。

また、道路別でみた不良率を2014年の結果と比較すると、高速道路では「空気圧不足」1.8ポイントの減少、「タイヤ溝不足」0.4ポイント増加等が見られます。一方、一般道路では「空気圧不足」3.9ポイント、「タイヤ溝不足」0.3ポイントの増加等が見られます。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

年 区分 項目	2015年						対2014年増減		
	高速道路		一般道路		合計		高速道路	一般道路	合計
	件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足	11	2.6	10	1.4	21	1.8	0.4	0.3	0.5
偏摩耗	10	2.4	23	3.2	33	2.9	-0.4	0.1	-0.1
外傷	3	0.7	1	0.1	4	0.4	0.1	0.0	0.2
釘・異物踏み	2	0.5	2	0.3	4	0.4	0.3	0.2	0.3
空気圧不足	85	20.4	110	15.3	195	17.2	-1.8	3.9	3.4
その他	18	4.3	30	4.2	48	4.2	1.1	-0.4	-0.1
計	129	-	176	-	305	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

3. 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳(表-3)

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると、表-3の通り「乗用車」の25.1% (14年結果に比べ4.4ポイント増加)、「貨物車」19.0% (同、2.7ポイント増加) となっております。

「特種車」を含めた全体では、2014年の結果に比べ4.2ポイント増加となっております。

グループ別の整備状況としては、「乗用車グループ」で、普通乗合(2)以外で増加、また「貨物車グループ」では、普通貨物(1)以外で増加となっております。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対2014年増減
乗用車	普通乗合(2)	38	2	5.3	-5.0
	普通乗用(3)	240	55	22.9	7.4
	小型乗用(5.7)	486	111	22.8	0.6
	軽(5.7)	164	65	39.6	14.1
	小計	928	233	25.1	4.4
貨物車	普通貨物(1)	110	22	20.0	-1.2
	小型貨物(4)	48	6	12.5	3.6
	軽(4.6)	26	7	26.9	4.8
	小計	184	35	19.0	2.7
特種(8)		25	3	12.0	6.9
合計		1,137	271	23.8	4.2

注) () 内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳（表-4）

車両グループ別・項目別ワースト1位は表-4の通り、乗用車「空気圧不足」19.8%、貨物車「偏摩耗」、
「空気圧不足」それぞれ6.0%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目	タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷		釘・異物踏み		空気圧不足		そ の 他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	1	2.6	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
	普通乗用(3)	3	1.3	4	1.7	0	0.0	0	0.0	42	17.5	12	5.0	61
	小型乗用(5.7)	4	0.8	12	2.5	1	0.2	2	0.4	90	18.5	17	3.5	126
	軽(5.7)	2	1.2	4	2.4	1	0.6	1	0.6	52	31.7	13	7.9	73
	小 計	10	1.1	21	2.3	2	0.2	3	0.3	184	19.8	42	4.5	262
貨物車	普通貨物(1)	10	9.1	11	10.0	2	1.8	1	0.9	0	0.0	2	1.8	26
	小型貨物(4)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	8.3	1	2.1	5
	軽(4.6)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	26.9	2	7.7	9
	小 計	10	5.4	11	6.0	2	1.1	1	0.5	11	6.0	5	2.7	40
	特種(8)	1	4.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	3
	合 計	21	1.8	33	2.9	4	0.4	4	0.4	195	17.2	48	4.2	305

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

【まとめ】

今回の結果をみると、「空気圧不足」が2014年結果に比べ3.4ポイント増加し、整備不良率でワースト1位（17.2%）となっています。

当会では今後も引き続き「4月8日タイヤの日」をはじめとした、年間を通してのタイヤ点検実施に加え、タイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先

技術部 : 柴田

電話 03-3435-9092

1. 2015年（1-12月）路上タイヤ点検結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目		年別		2014年						2015年											
		道路別		高速道路		一般道路		計		高速道路		一般道路		計							
										対前年増減		対前年増減		対前年増減							
点検回数（回）				12		32		44		12		0		21		-11		33		-11	
点検車両A（台）				463		1,599		2,062		417		-46		720		-879		1,137		-925	
タイヤ整備不良車両B（台）				136		269		405		113		-23		158		-111		271		-134	
不良率B/A（%）				29.4		16.8		19.6		27.1		-2.3		21.9		5.1		23.8		4.2	
件数・不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率	
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	10	2.2	17	1.1	27	1.3	11	2.6	0.4	10	1.4	0.3	21	1.8	0.5					
	偏摩耗	13	2.8	49	3.1	62	3.0	10	2.4	-0.4	23	3.2	0.1	33	2.9	-0.1					
	外傷（コードに達するもの）	3	0.6	2	0.1	5	0.2	3	0.7	0.1	1	0.1	0.0	4	0.4	0.2					
	釘・異物踏み	1	0.2	1	0.1	2	0.1	2	0.5	0.3	2	0.3	0.2	4	0.4	0.3					
	空気圧不足	103	22.2	182	11.4	285	13.8	85	20.4	-1.8	110	15.3	3.9	195	17.2	3.4					
	その他	15	3.2	73	4.6	88	4.3	18	4.3	1.1	30	4.2	-0.4	48	4.2	-0.1					
	計	145	-	324	-	469	-	129	-	-	176	-	-	305	-	-					

- 注） 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100
3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

2. 2015年（1-12月）路上タイヤ点検・車種別項目別結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳										計		
	車種No.					タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不足			その他	
	件数	不良率				件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		件数	不良率
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	38	2	5.3	1	2.6	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
		普通乗用(3)	86	26	30.2	2	2.3	2	2.3	0	0.0	0	0.0	21	24.4	6	7.0	31
		小型乗用(5.7)	198	54	27.3	1	0.5	1	0.5	1	0.5	1	0.5	49	24.7	7	3.5	60
		軽(5.7)	24	11	45.8	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	37.5	2	8.3	12
		計	346	93	26.9	5	1.4	4	1.2	1	0.3	1	0.3	79	22.8	15	4.3	105
	貨物車	普通貨物(1)	44	10	22.7	5	11.4	5	11.4	2	4.5	1	2.3	0	0.0	0	0.0	13
		小型貨物(4)	13	5	38.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	1	7.7	4
		軽(4.6)	5	3	60.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	60.0	2	40.0	5
		計	62	18	29.0	5	8.1	5	8.1	2	3.2	1	1.6	6	9.7	3	4.8	22
	12回	特種(8)	9	2	22.2	1	11.1	1	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
	合計	417	113	27.1	11	2.6	10	2.4	3	0.7	2	0.5	85	20.4	18	4.3	129	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	154	29	18.8	1	0.6	2	1.3	0	0.0	0	0.0	21	13.6	6	3.9	30
		小型乗用(5.7)	288	57	19.8	3	1.0	11	3.8	0	0.0	1	0.3	41	14.2	10	3.5	66
		軽(5.7)	140	54	38.6	1	0.7	4	2.9	1	0.7	1	0.7	43	30.7	11	7.9	61
		計	582	140	24.1	5	0.9	17	2.9	1	0.2	2	0.3	105	18.0	27	4.6	157
	貨物車	普通貨物(1)	66	12	18.2	5	7.6	6	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.0	13
		小型貨物(4)	35	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	1
		軽(4.6)	21	4	19.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	19.0	0	0.0	4
		計	122	17	13.9	5	4.1	6	4.9	0	0.0	0	0.0	5	4.1	2	1.6	18
	21回	特種(8)	16	1	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.3	1
	合計	720	158	21.9	10	1.4	23	3.2	1	0.1	2	0.3	110	15.3	30	4.2	176	
合 計	乗用車	普通乗合(2)	38	2	5.3	1	2.6	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2
		普通乗用(3)	240	55	22.9	3	1.3	4	1.7	0	0.0	0	0.0	42	17.5	12	5.0	61
		小型乗用(5.7)	486	111	22.8	4	0.8	12	2.5	1	0.2	2	0.4	90	18.5	17	3.5	126
		軽(5.7)	164	65	39.6	2	1.2	4	2.4	1	0.6	1	0.6	52	31.7	13	7.9	73
		計	928	233	25.1	10	1.1	21	2.3	2	0.2	3	0.3	184	19.8	42	4.5	262
	貨物車	普通貨物(1)	110	22	20.0	10	9.1	11	10.0	2	1.8	1	0.9	0	0.0	2	1.8	26
		小型貨物(4)	48	6	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	8.3	1	2.1	5
		軽(4.6)	26	7	26.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	26.9	2	7.7	9
		計	184	35	19.0	10	5.4	11	6.0	2	1.1	1	0.5	11	6.0	5	2.7	40
	33回	特種(8)	25	3	12.0	1	4.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	3
	合計	1,137	271	23.8	21	1.8	33	2.9	4	0.4	4	0.4	195	17.2	48	4.2	305	

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
 2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
 4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアを含む。

3. 2014年、2015年（1-12月）路上タイヤ点検不良項目別結果比較

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		タイヤ整備不良の項目内訳																					
	車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良	タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不足			その他						
			14年	15年	増減	14年	15年	増減	14年	15年	増減	14年	15年	増減	14年	15年	増減	14年	15年	増減				
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	10.3	5.3	-5.0	2.6	2.6	0.0	7.7	2.6	-5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	22.2	30.2	8.0	0.0	2.3	2.3	3.0	2.3	-0.7	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	-1.0	17.2	24.4	7.2	3.0	7.0	4.0	
		小型乗用(5.7)	36.9	27.3	-9.6	0.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.1	0.9	0.5	-0.4	0.0	0.5	0.5	32.6	24.7	-7.9	4.3	3.5	-0.8	
		軽(5.7)	40.0	45.8	5.8	4.0	4.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.0	37.5	1.5	0.0	8.3	8.3	
		計	30.8	26.9	-3.9	0.5	1.4	0.9	1.8	1.2	-0.6	0.5	0.3	-0.2	0.3	0.3	0.0	25.8	22.8	-3.0	3.3	4.3	1.0	
	貨物車	普通貨物(1)	29.3	22.7	-6.6	17.1	11.4	-5.7	12.2	11.4	-0.8	2.4	4.5	2.1	0.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	-2.4	
		小型貨物(4)	5.3	38.5	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	23.1	5.3	7.7	2.4	
		軽(4.6)	14.3	60.0	45.7	14.3	0.0	-14.3	14.3	0.0	-14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	60.0	45.7	0.0	40.0	40.0	
		計	20.9	29.0	8.1	11.9	8.1	-3.8	9.0	8.1	-0.9	1.5	3.2	1.7	0.0	1.6	1.6	1.5	9.7	8.2	3.0	4.8	1.8	
	特種(8)	0.0	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	29.4	27.1	-2.3	2.2	2.6	0.4	2.8	2.4	-0.4	0.6	0.7	0.1	0.2	0.5	0.3	22.2	20.4	-1.8	3.2	4.3	1.1			
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		普通乗用(3)	13.7	18.8	5.1	0.3	0.6	0.3	1.1	1.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	13.6	5.0	4.8	3.9	-0.9	
		小型乗用(5.7)	16.5	19.8	3.3	0.8	1.0	0.2	3.0	3.8	0.8	0.2	0.0	-0.2	0.2	0.3	0.1	11.4	14.2	2.8	5.2	3.5	-1.7	
		軽(5.7)	24.3	38.6	14.3	0.7	0.7	0.0	2.6	2.9	0.3	0.3	0.7	0.4	0.0	0.7	0.7	21.4	30.7	9.3	6.6	7.9	1.3	
		計	17.5	24.1	6.6	0.6	0.9	0.3	2.4	2.9	0.5	0.2	0.2	0.0	0.1	0.3	0.2	13.0	18.0	5.0	5.4	4.6	-0.8	
	貨物車	普通貨物(1)	17.6	18.2	0.6	4.4	7.6	3.2	12.1	9.1	-3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	3.0	1.9	
		小型貨物(4)	9.4	2.9	-6.5	1.6	0.0	-1.6	3.1	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	2.9	-0.2	1.6	0.0	-1.6	
		軽(4.6)	22.9	19.0	-3.9	4.3	0.0	-4.3	2.9	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.6	19.0	0.4	1.4	0.0	-1.4	
		計	15.3	13.9	-1.4	3.1	4.1	1.0	5.9	4.9	-1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	4.1	-1.8	1.4	1.6	0.2	
	特種(8)	5.1	6.3	1.2	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	-5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3		
合計	16.8	21.9	5.1	1.1	1.4	0.3	3.1	3.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.3	0.2	11.4	15.3	3.9	4.6	4.2	-0.4			
合計	乗用車	普通乗合(2)	10.3	5.3	-5.0	2.6	2.6	0.0	7.7	2.6	-5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		普通乗用(3)	15.5	22.9	7.4	0.2	1.3	1.1	1.5	1.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	-0.2	10.4	17.5	7.1	4.4	5.0	0.6	
		小型乗用(5.7)	22.2	22.8	0.6	0.6	0.8	0.2	2.3	2.5	0.2	0.4	0.2	-0.2	0.1	0.4	0.3	17.4	18.5	1.1	5.0	3.5	-1.5	
		軽(5.7)	25.5	39.6	14.1	0.9	1.2	0.3	2.4	2.4	0.0	0.3	0.6	0.3	0.0	0.6	0.6	22.5	31.7	9.2	6.1	7.9	1.8	
		計	20.7	25.1	4.4	0.6	1.1	0.5	2.2	2.3	0.1	0.2	0.2	0.0	0.1	0.3	0.2	16.0	19.8	3.8	4.9	4.5	-0.4	
	貨物車	普通貨物(1)	21.2	20.0	-1.2	8.3	9.1	0.8	12.1	10.0	-2.1	0.8	1.8	1.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	1.5	1.8	0.3	
		小型貨物(4)	8.9	12.5	3.6	1.4	0.0	-1.4	2.7	0.0	-2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	8.3	5.6	2.1	2.1	0.0	
		軽(4.6)	22.1	26.9	4.8	5.2	0.0	-5.2	3.9	0.0	-3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	26.9	8.7	1.3	7.7	6.4	
		計	16.3	19.0	2.7	4.8	5.4	0.6	6.5	6.0	-0.5	0.3	1.1	0.8	0.0	0.5	0.5	5.1	6.0	0.9	1.7	2.7	1.0	
	特種(8)	5.1	12.0	6.9	0.0	4.0	4.0	5.1	4.0	-1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0		
合計	19.6	23.8	4.2	1.3	1.8	0.5	3.0	2.9	-0.1	0.2	0.4	0.2	0.1	0.4	0.3	13.8	17.2	3.4	4.3	4.2	-0.1			

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
 2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
 4. 空気圧測定方法は、目視検査とエアゲージによる実測の両方。また、タイヤの状態としては、ホットエアを含む。